

第23回 NHK

NHK Zenkoku Haiku Taikai

全国俳句大会



応募要項

前回の大会には、国内外の4歳から104歳の皆さまから49、264句の応募がありました。皆さまのご投句をお待ちしています。



©NHK・dwarf

選者(五十音順)

自由題・題詠

岩岡 中正
宇多喜代子
小澤 實
片山由美子
岸本 尚毅
神野 紗希
鴫田 智哉
夏井いつき
西村 和子
坊城 俊樹
堀本 裕樹
宮坂 静生

龍太賞

稲畑 汀子
井上 康明
宇多喜代子
大串 章
高野ムツオ

発表

令和4年3月27日(日)発行
「入選作品集」誌上にて発表 ※発表時期が
これまでと異なります。

開催日時・会場

令和4年3月27日(日) 13時～16時
昭和女子大学 人見記念講堂(東京・世田谷区)
※NHKホールは大規模改修工事のため休館中です。
※新型コロナウイルス感染拡大の状況によってはイベントを変更する場合があります。

放送

令和4年4月Eテレにて放送予定

《主催》NHK・NHK学園

《後援》文化庁・東京都

公益社団法人俳人協会

現代俳句協会

公益社団法人日本伝統俳句協会

国際俳句交流協会

《協力》NHKエデュケーショナル

《協賛》伊藤園

作品募集中

投句締切:令和3年

11/18
(木)

自由題・題詠「行」

第23回 NHK 全国俳句大会選者 (敬称略 五十音順)



岸本 尚毅
昭和三十六年
岡山県生れ
「天為」同人



片山由美子
昭和二十七年
千葉県生れ
「香雨」主宰



小澤 實
昭和三十一年
長野県生れ
「澤」主宰



宇多喜代子
昭和十年
山口県生れ
「草樹」会員代表



岩岡 中正
昭和二十三年
熊本県生れ
「阿蘇」主宰



坊城 俊樹
昭和三十三年
東京都生れ
「花鳥」主宰



西村 和子
昭和二十三年
神奈川県生れ
「知音」代表



夏井いつき
昭和三十三年
愛媛県生れ
「藍生」会員
「俳句集団」
「いつき組」組長



鴫田 智哉
昭和四十四年
千葉県生れ
「オルガン」同人



神野 紗希
昭和五十八年
愛媛県生れ
現代俳句協会
副幹事長



前回の放送から



宮坂 静生
昭和十二年
長野県生れ
「岳」主宰



堀本 裕樹
昭和四十九年
和歌山県生れ
「蒼海」主宰

応募上のご注意

必ずお読みください

- 規定の投句用紙あるいはWEB投句フォームに必要事項及び未発表作品を日本語で記載してNHK全国俳句大会事務局までご応募ください。
- 性別・年齢にかかわらずご応募いただけます。本大会関係者は投句できません。
- 幼児・小学生・中学生の方が応募される場合は保護者の同意を得てください。
- 入選作品は、NHK学園の刊行物、ホームページ・NHKの放送などで使用場合があります。
- 選考に関するお問い合わせにはお答えできません。投句された作品は返却いたしません。
- 大会事務局であるNHK学園では、個人情報保護の重要性を深く認識し、取得の際に示した利用目的の範囲内で利用します。お預かりした個人情報、NHK学園の通信講座や大会のご案内のみ使用させていただくことがあります。(当学園ホームページに、個人情報保護ポリシーを記載しております)
- 作品投句した時点で本注意事項に同意したものとします。

お問い合わせ先・投句先

〒186-8001 東京都国立市富士見台2-1-36-2
NHK学園「NHK全国俳句大会」事務局
☎042(572)3151(代)

(平日9時30分～12時・13時～17時30分)

令和4年3月27日の大会会場参加について

新型コロナウイルスの感染の状況によってはイベントを変更させていただく場合もあります。投句時に「会場参加を希望する」に印をつけた方に2月中旬にご案内をお送りいたします。投句なさらず観覧のみご希望される方は2月中旬にNHK学園ホームページ「大会イベント観覧について」をご覧ください。

◆自由題・題詠の部 投句要領

郵便あるいはNHK学園ホームページからのWeb投句ができます。
左頁の規定の用紙(コピー可)を点線で切り取り使用してください。
投句用紙はNHK学園のホームページからもプリントアウトできます。
ひとり何組でも、どなたでも応募できます。

- 投句作品は、未発表・自作で、作者本人からの投句に限ります。
- 既発表作品・二重投句(同一及び類似作品を新聞・雑誌・テレビ・ラジオ・コンクール・結社誌・同人誌・WEBサイト・ブログ・SNS等への投句)は、固くお断りします。
- 同一作品、類似作品が先行して発表されていた場合、入選・入賞を辞退していただくことがあります。

題詠「行」

必ず「行」の漢字を入れてください。
*題詠のみの応募はできません。

投句料

- ①自由題一句 …………… 二句一組 二、二〇〇円
- ②自由題二句と題詠「行」一句 …………… 三句一組 三、二〇〇円

幼児・小学生・中学生に限り

- ①自由題一句 …………… 二句一組 一、一〇〇円
- ②自由題二句と題詠「行」一句 …………… 三句一組 一、六〇〇円

*NHK全国俳句大会「ジュニアの部」としての作品募集はありません。

郵便払込について

※払込手数料はご本人様負担となります。

●郵便払込取扱票の通信欄に組数と投句料をご記入の上、払込みください。
複数組ご投句の場合は合計金額を払込みの上、振替払込受付証明書を投句用紙の振替
払込受付証明書貼付欄に貼り付けて、ご応募ください。
(証明書がない場合は、払込みした日付を投句用紙の振替払込受付証明書貼付欄にご
記入ください)

口座番号：000190151336869 加入者名：NHK学園 俳句大会事務局

投句 締切

郵便での投句 ↓ 令和3年11月18日(木) 消印有効
ネットでの投句 ↓ 令和3年11月18日(木) 23時59分

1 郵便での投句

送っていただくもの

- ①投句用紙(折っても可)
- ②投句料(郵便払込の場合は振替
払込受付証明書またはその写し)

2 インターネットでの投句

NHK学園ホームページ
から投句できます。
クレジットカード一括払いの受
付となります。



選考

選考結果に関する電話等でのお問い合わせはご遠慮ください。

- 予選選者による全作品の選考会を行い、入選作品を選びます。入選作品から選者が特選、秀作、佳作を選びます。
- 入選以上が内定した作品の作者に2月中旬に「内定作品確認書」をお送りします。
- 特選に選ばれた作品の中から、選者の投票により大会大賞を決定します。
- 入選・入賞作品はNHK、NHK学園、NHK出版で使用させていただくことがあります。

賞

●選者特選・秀作・佳作

全選者が自由題特選2句、題詠1句、秀作25句、佳作70句を選びます。
特選と秀作の方には賞状をお贈りします。

選者特選1席に選ばれた作品(自由題・題詠各一句)は、人見記念講堂の
ステージで発表します

●大会大賞

大会大賞作品は、文部科学大臣賞の候補作品となります。

※大会大賞には賞状とトロフィーをお贈りします。

発表

●入選・佳作・秀作・特選の全入選作品を、大会当日(令和4年3月27日)発行の「NHK全
国俳句大会入選作品集」で発表します。

入選作品集について

全投句者に、投句の組数に応じてお届け(4月上旬)します(投句一組につき一冊)。

- 投句者で会場参加を希望される方 ↓ 入場券と引きかえに、当日会場でお渡しする予定です。
- ご希望の方には、一部一、五〇〇円で頒布いたします。

(書店での取扱いはありませんので、NHK学園教材サービスまでお申込みください)

海外在住者の応募について

- インターネットでの投句をおすすめします。NHK学園ホームページ「大会投稿フォー
ム」からお願ひします。郵便の場合は11月18日(木)必着をお願いします。
- 全投句者に、メール(電子ブック)または、郵送にて入選作品集をお送りします。
- 海外投句作品の入選結果は、NHK学園のホームページに掲載します。

※右ページに記載の「応募上のご注意」も必ずお読みください。



賞状



前回の
入選作品集

NHK全国俳句大会投句用紙

投句締切 令和3年11月18日(木)消印有効

〒186-8001

東京都国立市富士見台2-36-2

NHK学園 全国俳句大会事務局

▲ご投句には、点線を切り宛先として貼ると便利です。

| | |
|--------------------------------------|---|
| 名前 | フリガナ _____ (男・女) _____ (歳) |
| 幼児・小学生・中学生の方が投句される場合は保護者のお名前をご記入ください | フリガナ _____ |
| 住所 | 〒 _____ _____ 都道 _____ 府県 |
| 電話番号 | _____ |
| 生年月日 | 大正・昭和・平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日 ※任意でご記入ください。 |

「投句用紙」に記載された個人情報は、今大会の運営に使用するほか、入選作品集の作成と配布、NHK学園俳句大会や通信講座のご案内に使用させていただく場合があります。

振替払込受付証明書貼付欄

のりしろ

投句料は、同封または郵便局にある払込取扱票をご利用いただき、郵便局でお支払いください

- 窓口でお支払いの場合は「払込受付証明書(お客様用)」または「振替払込請求書兼受領証」のコピーを貼ってください。
- ATMでお支払いの場合は「払込受付証明書(お客様用)」が出まので、払込日をご記入ください。

払込日 _____ 月 _____ 日

会場参加を

希望する 希望しない

印がついていない場合は「希望しない」とさせていただきます。

※会場参加は無料ですが入場券が必要です。投句組数にかかわらず、入場券はお1人につき1枚の発行となります。

投句番号(NHK学園記入)

！ 投句前に必ず左記2点を確認のうえ必ず印をのせしください。

未発表・自作に間違らぬ 二重投句(同一作品を他く投句)しなから

- 複数組を投句する場合は「コピー一枚可」
- 楷書で濃くお書きください
- 誤字脱字はありませんか
- 作品の控えをお手元に残してください

| | | |
|----------|-------------|--------------|
| 府県 都道 | お名前 | 〈フリガナ〉 _____ |
| | 作品集に掲載するお名前 | 〈フリガナ〉 _____ |

本名と異なる場合はのみご記入ください▶

投句番号(NHK学園記入)

自由題 1

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|

自由題 2

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|

題「行」 「行」の漢字を必ず入れてください。

※題詠のみの投句はできません。

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|

◆龍太賞 投句要領

新作十五句募集(テーマ自由)

戦後を代表する俳人であり、NHK学園「俳句講座」の創設者でもある「飯田龍太」の名を冠した部門です。今回で8回目となります。奮ってご応募ください。

左頁の所定の用紙(コピー可)を点線で切り取り使用してください。

投句用紙は、NHK学園のホームページからもプリントアウトできます。(ネットでの投句はできません) 応募は1人1組に限ります。どなたでも応募できます。

- 投句作品は、15句とも自作・未発表で、作者本人からの投句に限ります。
- 既発表作品・二重投句(同一及び類似作品を新聞・雑誌・テレビ・ラジオ・コンクール・結社誌・同人誌・WEBサイト・ブログ・SNS等への投句)は、固くお断りします。
- 15句中に既発表作品・二重投句、酷似作品があれば、無効となります。

投句作品

新作15句を1組とし、募集します。テーマは自由です。表題(タイトル)をつけてください。

投句料

1組15句 五、〇〇〇円(1人1組に限る)
※幼児・小学生・中学生の割引はありません。

郵便払込をご利用の場合

● 郵便払込取扱票の通信欄に組数と投句料をご記入の上、払込みください。振替払込受付証明書を投句用紙の振替払込受付証明書貼付欄に貼り付けて、ご応募ください。(証明書がない場合は、払込みした日付を投句用紙の振替払込受付証明書貼付欄にご記入ください)

口座番号：0001901513300009
加入者名：NHK学園 俳句大会事務局

投句締切

令和3年11月18日(木) 消印有効

選考

選考結果に関する電話等でのお問い合わせはご遠慮ください。
15句を1組として一次選考、最終選考を行い、入選・選者賞・龍太賞を決定します。
入選以上が内定した作者には、2月中旬に文書でお知らせします。

賞

● 龍太賞：選者の合議による最終選考を経て、1組(15句)を決定。賞状とトロフィーをお贈りします。
● 選者賞：各選者1組を決定。賞状をお贈りします。
龍太賞は、NHK全国俳句大会(人見記念講堂)ステージで発表します。

発表・入選作品集

入選作品と作者名は、大会当日(令和4年3月27日)発行の「NHK全国俳句大会龍太賞入選作品集」で発表します。なお、投句者には作品集を1冊お届けいたします。龍太賞、および選者賞、入選作品をNHK学園ホームページに掲載します。



前回の入選作品集

海外在住者の応募について

● インターネットでの投句はできません。郵便で11月18日(木)必着でお送りください。
● 全投句者に、郵送にて入選作品集をお送りします。

投句先

〒186-8001 東京都国立市富士見台2-36-2
NHK学園内 NHK全国俳句大会事務局

「龍太賞」選者(敬称略五十音順)

稲畑 汀子(いなはたていこ)

大串 章(おおくしあきら)



昭和六年
神奈川県生れ
「ホトトギス」
名誉主宰



昭和十二年
佐賀県生れ
「百鳥」主宰

井上康明(いのうえやすあき)

高野ムツオ(たかのむつお)



昭和二十七年
山梨県生れ
「郭公」主宰



昭和二十二年
宮城県生れ
「小熊座」主宰

宇多喜代子(うたきよこ)



昭和十年
山口県生れ
「草樹」
会員代表



いいた りゅうた
飯田龍太

大正9年、山梨県東八代郡境川村(現笛吹市境川町)に生まれる。俳壇史上でもまれに見る高い文業と清冽な句柄で日本人の心を魅了してきた。郷土山梨で山梨県立文学館の創設、山梨日日新聞の文芸欄の選者などを務め、俳句の普及に貢献した。昭和56年、NHK学園俳句講座を創設。講座監修者として多くの俳句愛好家の指導にあたり、俳句の裾野を広げることに尽力した。
平成4年、「雲母」900号をもって終刊。平成19年、逝去。享年86歳。

※中面右ページに記載の「応募上のご注意」も必ずお読みください。

のりしろ

振替払込受付証明書貼付欄

投句料を郵便払込された方は「振替払込受付証明書
(お客さま用)」または「振替払込請求書兼受領証」の
コピーを貼ってください。

ATMをご利用になり証明書または、受領証がない場合は、
払込日をご記入ください。

払込日 月 日 応募は一人一組

所属結社

俳句結社に所属していない場合は空欄にしてください作品集に
掲載する
お名前

(フリガナ)

会場参加を

希望する 希望しない

※印がついていない場合は「希望しない」とさせていただきます。※会場参加は無料ですが
入場券が必要です。
入場券はお1人につき
1枚の発行となります。

名前

フリガナ _____

(男・女)
(歳)

住所

〒 _____
_____ 都 道
_____ 府 県

電話番号

生年月日

大正・昭和・平成 年 月 日

※任意でご記入
ください

15

14

13

12

11

10

9

8

7

6

5

4

3

2

1

受付番号 (NHK学園記入)

表題 (タイトル)

※作品は楷書体で30文字以内で記入してください。